

授業科目名	【G】	教育行政学	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2	
	【H】	教育行政学			【H】2		【H】2	
	【I】	教育行政学			【I】2		【I】2	
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための必修科目 【H】 教員の免許状取得のための必修科目 【I】 教員の免許状取得のための必修科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)							
サブタイトル	教育現場の改善に生かせ、教員採用試験にも役立つ。制度、法律の視点から「教育」を捉える				担当者	松浦 明博		
授業概要	【概要】	教育法規(憲法・教基法・学校教育法・教育公務員特例法・地公法・地教行法等)に基づき、どのように教育行政が行われているか、どのように文部科学省や教育委員会は動いているか、どのように校長など管理職は動き、教員が動き、学校現場が動いているか、また、どのような基準で学校がつくられ、教育課程(カリキュラム)が決まるのか、どのように教員が採用されるか、どのようなことで教員は処分されるのか、どのように教科書や教材は認可されるか、等々の教育のメカニズムをできるだけ具体的に理解していく。教育行政学ないし教育行政研究とは、学校現場を取り巻く制度の視点から教育の問題を考えるのが特徴である。						
	【到達目標】	①学校教育を中心に制度としての教育について具体的・実践的に考え、理解する能力を身につける。 ②教育制度や学校現場に関わる法規に着目しつつ、その基本を習得して、教育制度の理解を深める。 ③社会状況に対応した教育動向に着目し、将来の教育実践にも役立てられるようにする。						
履修条件	教育原理、教育心理学、単位取得者を前提とする。							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【○】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【○】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	○ (やや当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	教育原理、教職論、進路指導論、生活指導論							
教科書	使用しない。授業時に配布するレジュメ、資料をもとにすすめる。							
参考書	『教育制度を支える教育行政』青木栄一編著(ミネルヴァ書房)。 『よくわかる!教職エクササイズ7 法規で学ぶ教育制度』(ミネルヴァ書房) 古田薫/山下晃一。その他適宜授業内で紹介する。							
評価方法	毎回の講義・演習での積極的な姿勢・意欲・態度・発言【30%】、小テスト・小レポート・学習到達度(筆記試験等)等【70%】で評価する。							
フィードバック方法	提出された小レポート・小テスト等に対して、次回の授業の導入部分でコメントする。また、個別にもコメントする。実施した小テストは返却して解説、受講生には誤った箇所を修正し再提出させる場合もある。							
評価基準	S・A:授業内容をよく理解しており、応用力もある、B:授業内容を理解している、C:最低限の授業内容は理解し基礎力を備えている、D:授業内容を理解しておらず基礎力も不足している、E:授業内容を理解がなく基礎力が著しく不足している、F:評価不能。							

授業 科目名	【G】	教育行政学	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【H】	教育行政学			【H】2		【H】2
授業回数	【I】	教育行政学			【I】2		【I】2
	授業内容						
1	三権分立と教育行政論の基本…教育を受ける側、教育を受けさせる側、教育する側について。 予習： 教育行政について調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返りの理解を深める(90分)						
2	日本国憲法の理解と教育行政の歴史・現状分析 予習： 憲法の基本と教育行政について調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り歴史の変遷の理解を深める(90分)						
3	教育基本法の理解と現代の学校教育に関する社会的・制度的理解 --- 教育行政組織と学校教育 予習： 配布資料を熟読し教育制度とは何かを考える(90分) 復習： 授業内容を振り返り制度としての学校について考える(90分)						
4	教育基本法の理解と現代の学校教育における経営的理解 --- 学校の目的と学校教育の目標 予習： 配布資料を熟読し学校経営について整理する(90分) 復習： 授業内容を振り返り学校経営の目的と目標を明確化する(90分)						
5	教育基本法・学校教育法等の理解と公教育の原理と理念 --- 学校の公共性と学校の設置者 予習： 配布資料を熟読し公共性について調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り学校の公共性について理解を深める(90分)						
6	学校教育法等の理解と学校の設置に係る基準、設置者管理主義と設置者経費負担主義 予習： 配布資料を熟読し管理について整理する(90分) 復習： 授業内容を振り返り管理者としての設置者について考える(90分)						
7	教育公務員特例法・地公法等の理解と校務および学校運営の組織 予習： 配布資料を熟読し校務の意味をまとめる(90分) 復習： 授業内容を振り返り校務と学校運営の関係を整理する(90分)						
8	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解、学校と地域との連携の意義 --- 学校運営協議会と学校評議員 予習： 配布資料を熟読し協議会と評議員の違いを確認する(90分) 復習： 授業内容を振り返り学校と地域の連携について整理する(90分)						
9	学校保健安全法と学校安全への対応に関する理解 --- 学校保健と学校安全 予習： 配布資料を熟読し学校保健安全法の意味を調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り危機管理マニュアルを整理する(90分)						
10	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解と教育委員会の組織 予習： 在住する市町村の教育委員会について調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り委員の職責を確認する(90分)						
11	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解、および教育委員会の性格と職務 予習： 在住する市町村の委員会の構成を調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り委員会の構成を整理する(90分)						
12	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解と教育委員会の設置機関 予習： 配布資料を熟読し委員会の設置に関して調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り設置機関を整理する(90分)						
13	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解と教育委員会の権限 予習： 配布資料を熟読し教育委員会の機能範囲を調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り機能範囲を整理する(90分)						
14	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の理解、および教育委員会と社会教育 予習： 配布資料を熟読し教育委員会と社会教育との関係を調べる(90分) 復習： 授業内容を振り返り社会教育のあり方を考える(90分)						
15	教育システム再考 予習： 半期の講義を振り返り教育改革の意義や可能性を確認する(90分) 復習： 授業内容を振り返り教育システムを考えをまとめる(90分)						
その他	講義では、「ワーク&シェア」を効果的に取り入れる。積極的・主体的な姿勢で臨むことを希望する。なお、「予習・復習」の時間はそれぞれ目安とする。						